

100万円を切る高解像度モデルから10万円台のXGA入門機まで3モデルを順次発売
高輝度3500ルーメンのSXGA+機から1500ルーメンのXGA機まで、ラインアップを拡充



CP-SX1350J

日立製作所 ユビキタスプラットフォームグループ(グループ長&CEO：立花 和弘)は、SXGA+パネルを搭載した高解像度液晶プロジェクター「CP-SX1350J」(3500ルーメン)、およびXGAパネルを搭載した「CP-X440J」(2500ルーメン)と「CP-RX60J」(1500ルーメン)の計3機種を7月下旬より順次発売します。

■型式及び価格

型式	概略仕様	メーカー希望 小売価格	発売日	国内月産台数
CP-SX1350J	SXGA+リアル対応、3500ルーメン 質量：7.7kg	¥997,500 (税込)	7月下旬	100台 (当初)
CP-X440J	XGAリアル対応、2500ルーメン 質量：3.5kg	¥399,000 (税込)	7月下旬	300台 (当初)
CP-RX60J	XGAリアル対応、1500ルーメン 質量：2.2kg	¥169,050 (税込)	9月初旬	500台 (当初)

液晶プロジェクターは、企業での会議・研修、各種プレゼンテーションや学校教育など幅広い用途で活用されており、市場も堅調に推移しています。近年の普及・拡大に伴い、「高輝度・高精細・ハイスペック」や「高輝度・小型・軽量」など、利用環境や用途に応じた、個別のニーズが顕著になってきています。

今回発売する「CP-SX1350J」は、近年増加傾向にあるSXGA+(147万画素)表示機能を持ったパソコンに対応したプロジェクターです。SXGA+は現在主流のXGA(約79万画素)と比較して画素数が約1.9倍あり、高解像度を必要とするユーザーにお勧めの機種です。会議室はもちろん、ホールや講堂など広い空間での使用が可能な高輝度・ハイスペックな液晶プロジェクターです。

0.99型SXGA+(1400×1050)の高開口率透過型液晶パネルを使用し、高出力310Wランプの採用と光学レンズの最適化により、明るさ3500ルーメンを実現しました。また、電動垂直レンズシフト機構を搭載し、画質を劣化させることなく画面位置の調整が可能であり、有線LANによる液晶プ

ロジクターのコントロールが可能です。さらに、オプションレンズを4種類準備しており、100型表示であれば、最短1.6m、最長で14.8mまで幅広い投写距離の選択が可能です。

「CP-X440J」は、高輝度と使い易さを追求したモデルです。0.7型XGAパネルを使用し、2500ルーメンの明るさを実現するとともに、質量3.5kgのコンパクト設計です。市場のボリュームゾーンとして、徐々に拡大しつつある明るさ2000ルーメン超から3000ルーメン未満クラスの多様なニーズに対応するために、品揃えの強化を図ります。

「CP-RX60J」は、0.6型XGAパネルを使用し、これまでSVGA機中心であった10万円台前半の価格帯でも購入可能なXGA入門機として新たに発売します。明るく小型・軽量で、購入しやすい値ごろ感のある製品を求める顧客ニーズに対応したモデルであり、企業内の部や課、教育現場の教室など、小規模な単位で手軽に利用・保有するのに適したプロジェクターです。

今回の新機種発売による幅広い品揃えにより、企業や学校教育の現場などにおけるさまざまな利用ニーズに対応していきます。

■他社商標注記

- ・VGA、XGAは、米国IBM corporationの登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■日立液晶プロジェクターホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/proj>

■取扱事業部

株式会社 日立製作所 ユビキタスプラットフォームグループ
デジタルメディア事業部 マーケティング本部 プロジェクタ商品・販売企画部
〒244-0817 横浜市戸塚区吉田町292番地
TEL 045-866-6305 (ダイヤルイン) [担当：板倉]

以上

■新製品の主な特徴

1. 「CP-SX1350J」の主な特徴

①高解像度SXGA+(1400×1050)パネルを搭載

SXGA+(1400×1050)の高解像度液晶パネルを搭載しており、よりワイドな表示が可能です。高精細な映像が要求されるCADやデザイン図、技術データなどのディテールまでクリアで鮮明に表示します。

②明るい部屋でもくっきりした映像を実現

0.99型高開口率透過型液晶パネルおよび光源ランプに310W UHB(Ultra High Brightness : 高圧水銀)ランプを採用するとともに、投写レンズおよびマルチレンズ等光学系の最適化設計により、3500ルーメンの高輝度を実現しました。これにより、部屋を明るくした状態でも使用できるため、出席者がメモを取ることも可能であり、一層の効果的なプレゼンテーションが期待できます。

③優れた設置性を実現する電動垂直レンズシフト機能

スクリーンに対して垂直方向に、電動で投写画面を1/2画面分移動させることが可能な「垂直レンズシフト機能」を搭載し、幅広い設置性を発揮します。光学式画面位置調整なのでキーストン歪みが発生せず、画質劣化のない高画質映像が楽しめます。

④LANによるプロジェクターコントロール

ネットワーク端子を装備しているため、LAN（有線LAN：IEEE802.3/10BASE-T）を利用して、ランプの使用時間チェックや電源のオン/オフなど、ネットワーク経由でプロジェクターの一括管理が行なえます。さらに、プロジェクターにIPアドレスを設定すると、専用のアプリケーションソフト（当社ホームページでダウンロード可能*）を使ってパソコン画面からリモコンと同様の操作ができます。

* アドレス <http://www.hitachi.co.jp/Prod/vims/proj/lineup/cp-x1250j/software/index.html>

⑤鮮明な映像を表現する高画質技術

プログレッシブLSIや3次元Y/C分離回路を搭載し、映像ノイズを自動検出・除去するノイズリダクション機能や、フィルム映像を自動感知し、スムーズな映像を実現するフィルムモードも搭載。鮮明で高画質な動画を表現することができます。

⑥オプションレンズにより、さらに広がる設置性

標準搭載レンズの他に4本のオプションレンズを用意。100型表示であれば最短で1.6m、最長で14.8mの投写距離を選択でき、会議室から大ホールまでさまざまな場所での設置が可能です。またレンズ交換は一眼レフカメラなどで使用されているバヨネット式を採用しているため、レンズの位置合わせや固定が簡単にできます。

⑦さまざまなシーンをサポートする便利機能

BNC端子を装備しているため長距離の信号ケーブル配線が可能です。また、デジタルRGB入力にはM1-D端子(HDCP対応)を装備しており、パソコンのDVI-端子とUSB端子とを内蔵ケーブ

ルで同時に接続できますから、接続も簡単です。

注) HDCPの規格変更が行なわれた場合、M1-D端子の映像が表示されない場合があります。

⑧「水平・垂直キーストン（台形歪み）補正機能」

レンズシフト機能以外に、画面上下左右の歪みを調整できる縦横キーストン補正機能を搭載しています。高次補完することで縦線部分がギザギザになることなくスムーズな映像を再現します。わずらわしい画面の調整も容易に行なえますので、準備の手間も省けます。

⑨HDTV等に対応した豊富な入力端子を装備

パソコン用入力端子3系統の他、ビデオ入力端子はコンポジット（RCA端子×1）、S端子、コンポーネント端子（RCA端子×3）の3系統を装備し、HDTV（1080i/1035i/720p）、SDTV（480p/480i）をはじめ、NTSC、PAL、SECAMなど全世界のビデオ信号に対応しています。

また、RGB出力端子（アナログ）を装備しているのも、デスクトップパソコンを液晶プロジェクターに接続する場合、分配機を使わなくてもパソコンのディスプレイに同時にモニタリングすることが可能です。

⑩使いやすいリモコン

付属のケーブルにより、リモコンを使ってパソコンのマウス操作ができる「リモコンマウス機能」を搭載しています。スライドショー等のページ送り／戻し等が簡単に行なえるので、パソコン操作者がいなくとも、一人でプレゼンテーションができます。また、レーザーポインタも付属しており、プレゼンテーションの効率を向上します。

2. 「CP-X440J」の主な特徴

①2500ルーメンの明るさで、3.5kgの軽量化を実現

0.7型高開口率液晶パネルと230W UHBランプを採用し、2500ルーメンの明るさを実現しています。また、質量3.5kgの軽量設計により天吊設置にも対応し、中～大会議室における多数の聴衆に向けたプレゼンテーションが可能です。

②スピーディーな立ち上がり：クイックスタート機能

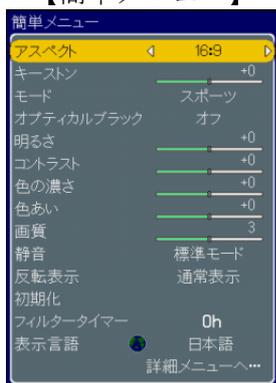
電源オンから投写までの所要時間はわずか約7秒*です。スピーディーな立ち上がりにより、参加者を待たせることなくスムーズにプレゼンテーションを開始できます。

* 起動画面投写までの時間です。電源の再投入や設定によっては、起動時間が長くなる場合があります。

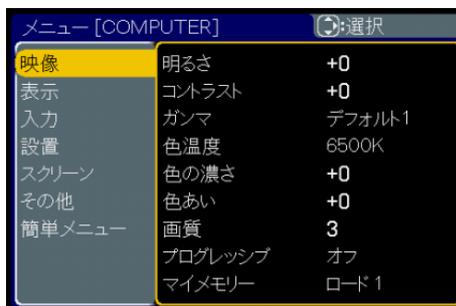
③初めての人でも操作しやすい「簡単メニュー」「詳細メニュー」の2種類のメニュー画面

使用頻度の高い基本調整項目の設定などは「簡単メニュー」から、より細かな設定が必要な調整項目については「詳細メニュー」で設定することができ、プロジェクターの操作に不慣れな方にも、簡単に操作・設定が行なえるよう使い勝手の向上を図っています。

【簡単メニュー】



【詳細メニュー】



④狭い場所からでも大きく投写、短焦点レンズ搭載

教室や会議室といった限られたスペースで威力を発揮する短焦点レンズの採用により1.8mという近距離からでも60インチの大画面表示が可能です。

⑤豊富な入力端子を装備

パソコン入力としてRGB2系統とビデオ入力系統を3系統装備しており、複数のパソコンとDVDプレーヤーなどをダイレクトに接続できるため、各種周辺機器との配線の入れ替えの手間がかかりません。

⑥簡単に画質調整ができるガンマイコライジング調整機能

画面とグレイスケールを見ながらガンマ補正と色合いを調整し、好みの画質に設定できます。実際の画面を見ながら調整できるため、より正確な補正が行なえ、調整内容をカスタム化して記憶させ、簡単に選んで再生できます。

⑦機能美にこだわったデザイン

未来感・期待感・緩やかな流れなどのキーワードをデザインコンセプトとし、プロジェクターの核であるレンズに沿った美しい曲面の流れに特徴を持たせました。また、廻りこむ段差が商品をさらにコンパクトに見せる効果があります。

3. 「CP-RX60J」の主な特徴

①1500ルーメンの明るさで、質量2.2kgの軽量化を実現

0.6型高開口率透過型液晶パネルと165W UHBの光学ランプを採用し、1500ルーメンを実現するとともに質量2.2kgの軽量化を実現したコンパクトモデルです。

②初めての人でも操作しやすい「簡単メニュー」「詳細メニュー」の2種類のメニュー画面

使用頻度の高い基本調整項目の設定などは「簡単メニュー」から、より細かな設定が必要な調整項目については「詳細メニュー」で設定することができ、プロジェクターの操作に不慣れな方にも、簡単に操作・設定が行なえるよう使い勝手の向上を図っています。

③なめらかな映像を再現するプログレッシブ回路

動画映像をクリアに表示できるように、ビデオ信号から送られてくるインターレス信号をプログレッシブに変換する回路を搭載しており、ビデオなどの動画のチラつきを抑え、なめらかな映像を表示します。

④簡単に画質調整ができるガンマイコライジング調整機能

画面とグレイスケールを見ながらガンマ補正と色合いを調整し、好みの画質に設定できます。実際の画面を見ながら調整できるため、より正確な補正が行なえます。

⑤投影する映像に応じて選べる3つの画質モード

プレゼンテーションや映画など視聴するコンテンツに合わせて「ノーマル」「シネマ」「ダイナミック」の3種類から最適な映像モードを選ぶことが可能です。

⑥シンプルでスタイリッシュなデザイン

携帯性を考え、正面・背面にラウンド形状をつけており、持った時に自然に手になじみます。また、全体の凹凸を抑えスッキリとしたデザインになっており、様々な場所に調和します。

⑦その他の搭載機能

- ・ 垂直キーストン補正機能
- ・ 画面を自動調整できる「AUTO」ボタン
- ・ 1.2倍デジタルズーム機能
- ・ 静音モード機能
- ・ 自動的電源オフを設定できる「オートオフ」機能 等

■新製品の主な仕様

1. 「CP-SX1350J」の主な仕様

型式	CP-SX1350J
投写方式	3原色透過型液晶シャッター方式
液晶パネル	0.99型液晶パネル 3枚使用 横1,400× 縦1,050 (1,470,000画素) ×3枚 SXGA+
投写レンズ	F=1.7~F2.4 f=31~46mm
光源ランプ	310W UHB (Ultra High Brightness) ランプ
明るさ*	3500ルーメン
色再現性	フルカラー (1677万色)
解像度	水平1400ドット×垂直1050ライン
ズーム	電動ズーム (1:1.5)
フォーカス	電動フォーカス
映像上下/左右反転	有り
スピーカー	1.0W+1.0W
RGB入力	デジタルRGB 1系統 : M1-D アナログRGB 1系統 : 15ピンミニD-Sub アナログRGB 1系統 : BNC (R. G. B. H. V.)
ビデオ入力	コンポーネント 1系統 : RCAピンジャック端子 コンポジットビデオ 1系統 : RCAピンジャック端子 Sビデオ 1系統 : S端子
音声入力	φ3.5 ステレオミニジャック2系統 : RGB対応用 RCAピンジャック (L/R) 1系統 : ビデオ対応用
RGB出力	アナログRGB 1系統 : 15ピンミニD-Sub
音声出力	φ3.5ステレオミニジャック1系統 : RGB/ビデオ共通
コントロール端子	RS232C 1系統 : ミニD-Sub9ピン端子
リモコンマウス用 USB端子	M1-D端子内蔵
電源	AC100V (50/60Hz)
消費電力	470W
外形寸法	幅420×高さ150×奥行320mm (突起部含まず)
質量	7.7kg
内装付属品	RGBケーブル、AVケーブル、M1-D=DVI/USB変換ケーブル、 レーザーポインタ付多機能リモコン、単3乾電池×2、電源コード、 電源プラグアダプタ、取扱説明書

* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクトの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書2に基づいています。

2. 「CP-X440J」の主な仕様

型式	CP-X440 J
投写方式	3原色透過型液晶光シャッター方式
液晶パネル	0.7型液晶パネル 3枚使用 横1024×縦768 (786, 432画素) ×3枚 XGA
投写レンズ	F1.7～F1.9 f=22～26mm
光源ランプ	230W UHB (Ultra High Brightness) ランプ
明るさ*	2500ルーメン
色再現性	フルカラー(1677万色)
解像度	水平1024ドット×垂直768ライン
ズーム	手動ズーム(1:1.2)
フォーカス	手動フォーカス
映像上下/左右反転	有り
スピーカー	1W
RGB入力	アナログRGB 2系統：15ピンミニD-Sub
ビデオ入力	コンポーネント 1系統：RCAピンジャック端子 コンポジットビデオ 1系統：RCAピンジャック端子 Sビデオ 1系統：S端子
音声入力	φ3.5ステレオミニジャック1系統：RGB対応用 RCAピンジャックL/R)1系統：ビデオ対応用
RGB出力	アナログRGB 1系統：15ピンミニD-Sub
音声出力	φ3.5ステレオミニジャック1系統：RGB/ビデオ共通
コントロール端子	RS-232C 1系統：ミニD-Sub9ピン端子
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	370W
外形寸法	幅336×高さ95×奥行265mm (突起部含まず)
質量	3.5kg
内装付属品	RGBケーブル、AVケーブル、ソフトケース、多機能リモコン、 単3乾電池×2、電源コード、電源プラグアダプタ、取扱説明書 逆さ設置用フィルターカバー

* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクトの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書2に基づいています。

3. 「CP-RX60J」の主な仕様

形名	CP-RX60J
投射方式	3原色液晶シャッター投写方式
液晶パネル	0.6型液晶パネル 3枚使用 横1024×縦768(786,432画素)×3枚 XGA
投射レンズ	F=1.8固定, f=20mm固定
光源ランプ	165W UHB(Ultra High Brightness)ランプ
明るさ*	1500ルーメン
色再現性	フルカラー(1677万色)
解像度	水平1024ドット×垂直768ライン
ズーム	電子ズーム(1:1.2)
フォーカス	手動フォーカス
映像上下/左右反転	有り
スピーカ	1W(モノラル)
RGB入力	アナログRGB 1系統:15ピンミニD-Sub
ビデオ入力	コンポジットビデオ 1系統:RCAジャック端子 Sビデオ 1系統:S端子
音声入力	φ3.5ステレオミニ端子1系統:RGB/ビデオ共通
コントロール端子	RS-232C 1系統:ミニD-Sub 9ピン端子
その他機能	部分拡大機能(1~4倍)、電子ズーム、フリーズ機能、台形補正機能
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	240W
外形寸法	幅285×高さ73×奥行202mm(突起含まず)
質量	2.2 kg
内装付属品	リモコン送信機、アナログRGBケーブル、単3乾電池、取扱説明書 電源コード、逆さ設置用フィルターカバー、電源プラグアダプタ

* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書2に基づいています。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
